

二級建築士 免許申請書
木造建築士

令和〇〇年〇〇月〇〇日

山口県知事 様
指定登録機関
一般社団法人 山口県建築士会会長 様

申請者氏名 **山口 太郎** [※自著の場合
は、押印不要] (印)

下記の通り **二級建築士** の免許を受けたいので、建築士法第4条 第2項 第3項 の規定により関係書類を添え申請します。
下記事項が真実であり、かつ正確であることを誓います。

ふりがな 氏名	やまぐち たろう 山口 太郎		生年 月日	昭和 平成 〇〇年〇〇月〇〇日	写真貼付欄 注意 1. 申請者本人のみ 2. 6ヶ月以内に撮影したもの 3. 正面、無帽、無背景 4. 縦45mm×横35mm * 写真の裏面に氏名および「山口県」と記入してから、のりでしっかりと貼り付けてください。 * 貼付した写真はカードに転写されます。			
住所	〒 住民票のとおりに記載してください		性別 男 <input checked="" type="checkbox"/> 女 <input type="checkbox"/>					
電話番号	ご自宅の固定電話、あるいはご自分の携帯番号を記入してください。							
試験	合格証書番号 (受験番号)	第 (合格通知書の通りに記載して下さい) 号	合格年月日	平成 令和	(合格通知書の通りに記載して下さい)			
欠 格 事 由	1 禁錮以上の刑に処せられたことがありますか。		ある <input type="checkbox"/>	ない <input checked="" type="checkbox"/>				
	刑に処せられたことがあるときは、その罪及び刑		_____					
	刑に処せられたことがあるときは、その刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった年月日		年	月	日			
	2 建築士法の規定に違反して、又は建築物の建築に関し罪を犯して罰金の刑に処せられたことがありますか。		ある <input type="checkbox"/>	ない <input checked="" type="checkbox"/>				
	刑に処せられたことがあるときは、その罪及び刑		_____					
刑に処せられたことがあるときは、その刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった年月日		年	月	日				
3 建築士法第9条第1項第4号又は第10条第1項の規定により一級建築士、二級建築士又は木造建築士の免許を取り消されたことがありますか。		ある <input type="checkbox"/>	ない <input checked="" type="checkbox"/>					
取り消されたことがあるときは、その年月日		年	月	日				
4 建築士法第10条第1項の規定による業務の停止の処分を受け、その停止の期間中に建築士法第9条第1項第1号の規定により一級建築士、二級建築士又は木造建築士の免許を取り消されたことがありますか。		ある <input type="checkbox"/>	ない <input checked="" type="checkbox"/>					
業務の停止の処分を受けたことがあるときは、その期間		年	月	日から	年 月 日まで			
5 精神の機能の障害により建築士の業務を適正に行うに当たって必要な認知、判断及び意思疎通を適切に行うことができない状態ですか。		はい <input type="checkbox"/>	いいえ <input checked="" type="checkbox"/>					
※ 審 査 欄	合格者照合		住民票照合		名簿登録		登録料受領	領収印
	写真照合		欠格審査		免許証発行		19,300円	
※登録番号			※登録年月日	年	月	日	※受付番号	

[注意] 数字は算用数字を用い、※欄は記入せず、□のある欄は該当する□の中に✓印を付けて下さい。
申請者氏名を自著したときは、押印は不要です。
外国の建築士免許を受けた方は、「試験」欄に、その免許の名称、免許者名及び免許の年月日を記入して下さい。